

報道発表資料の配信日時 6月17日(月) 10時00分

発表項目 (行事名)	女性のための災害対応ワークショップ (釧路) ～まさかのその時、どうする私!?～		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	【ポイント】		
	<p>○ 災害対応や防災の現場にリーダーとして参画する女性が少ない状況にあります。</p> <p>○ 女性の視点から必要な知識を共有し、災害対応や防災への意識を高めることを目的にワークショップを開催し、女性や子どもたちの視点に立った備えや避難所運営について、専門家と一緒に考えます。</p>		
概要	1 日時 令和6年(2024年)7月30日(火) 10:00～12:00		
	2 場所 釧路市交流プラザさいわい大ホール(釧路市幸町9丁目1)		
概要	3 参加対象 女性のための災害対応に関心のある方		
	4 定員 先着30名(子ども同伴可)		
概要	5 内容		
	(1) 基調講演 ・女性や子ども視点の避難所運営		
概要	(2) ワークショップ ・避難所運営を体験してみよう(大人用) ・防災かるたづくり体験(小学生用)		
	講師: 住友 静恵氏(すみとも しずえ) 北海道防災教育アドバイザー・気象予報士ほか		
概要	司会進行: 平迫 なおこ氏(ひらさこ なおこ) FMくしろパーソナリティ		
	6 申込方法 次のURLから申込フォームにアクセスしてください。 https://forms.gle/VyZ421WzEwEUxc3S8 		
参考	詳細については、添付のチラシをご覧ください。		
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配信 同時レク	釧路総合振興局記者クラブ	
担当 (連絡先)	環境生活部くらし安全局道民生活課女性支援室(担当: 主幹 高橋 錠蔵) TEL(ダイヤルイン) 011-206-6954(内線24-174) 公用スマホ 011-585-6104(内線22847)		

まさかのその時、どうする私!?

女性のための 災害対応 ワークショップ

2024.7/30 TUE

日時

10:00→12:00

会場

釧路市交流プラザさいわい 大ホール
釧路市幸町9丁目1

※駐車台数が限られております。満車の場合は近隣の錦町駐車場等をご利用ください。

こんなことに興味がある方へ

- 避難所運営ってどんなことが必要なの？
- 避難所運営責任者に女性が少ない影響は？
- 女性ならではの備蓄や防災グッズは？
- 能登半島地震の教訓を踏まえ、
できること・すべきことは？
- 気象予報士の仕事って？

参加無料

主な内容

- 基調講演
「女性や子ども視点の避難所運営」
- ワークショップ 大人用
「避難所運営を体験してみよう」

夏休みの
自由研究にも!
「防災かるたづくり体験」
小学生対象



※運営上、お子様単独でのご参加は
ご遠慮いただいております。

講師



北海道防災教育アドバイザー・
気象予報士・社会福祉士・
北海道防災会議委員

住友 静恵氏

2005年より気象キャスターとしてNHK「おはよう北海道」などのテレビやラジオでの解説業務とともに、テレビや新聞などの予測業務にも従事。現在は障がい者の就労支援に携わりながら、主に女性や障がい者など災害弱者の視点から防災・減災に取り組んでいる。

司会



FMくしろ

平迫 なおこ氏

2007年入局。2020年よりフリーランス。東日本大震災や胆振東部地震時のブラックアウトをはじめ、釧路地域の災害時緊急放送に従事。現在は「人の繋がりがづくり」と「まちづくり」をマッチングした防災の取り組みに関心を持ち、企画制作や情報発信に携わっている。

参加対象 女性のための災害対応に関心のある方

定員 最大 30名 (子ども同伴可)

申込締切 7/15 月

お申し込み方法

右記二次元コードもしくはURLから専用フォームにアクセスし、質問項目に回答を記入してください。
質問項目/氏名・年齢・避難時に介護を必要とする同居者の有無 ※小学生以下・高齢者など
<https://forms.gle/VyZ421WzEwEUxc3S8>

専用フォームはコチラから



主催 北海道 (環境生活部くらし安全局道民生活課女性支援室・総務部危機対策局危機対策課)

運営 株式会社クナウパブリッシング (受託業者)

Mail kunamaga@sogo-printing.com

Tel 080-9613-9341 (担当: 片山)